

環境基本計画における数値目標(指標)の実績調査結果及び評価

環境目標1 自然環境の保全及び創造

環境目標2 生活環境の保全及び創造

環境目標3 地球環境の保全

環境目標4 循環型社会の構築

環境目標5 環境教育及び環境保全実践行動の推進

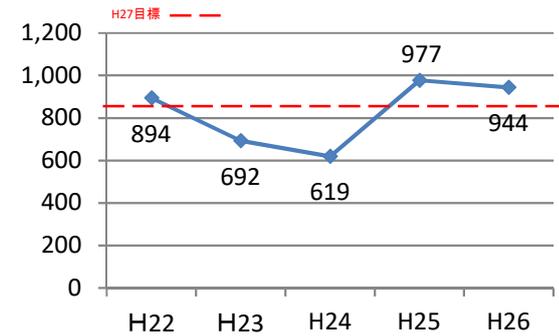
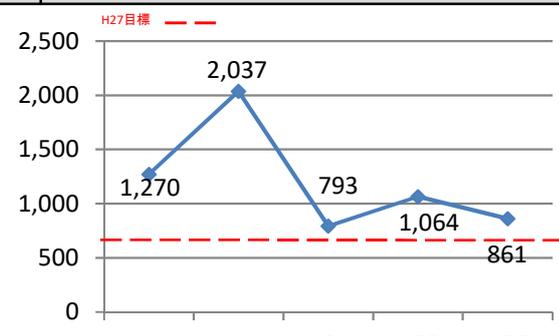
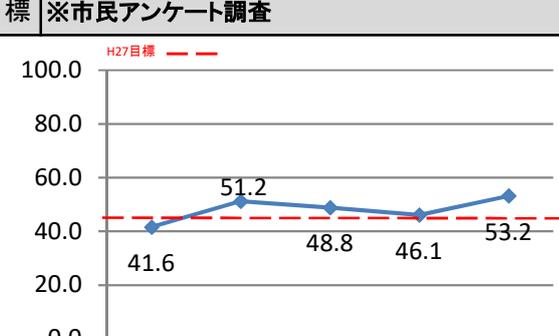
【評価ランク】

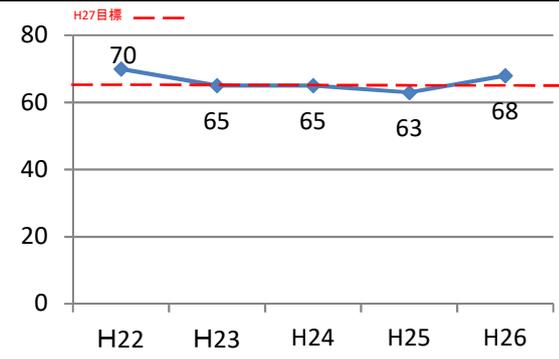
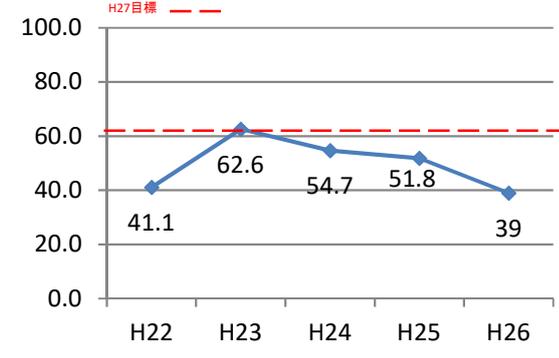
A=平成27年度目標値を既にクリアしている。もしくは、概ねクリアが見込まれる。

B=平成27年度目標値をクリアできそうにない。

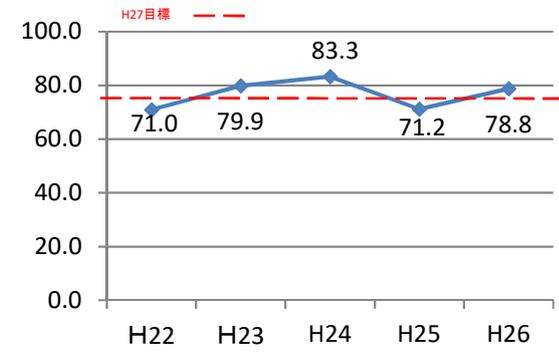
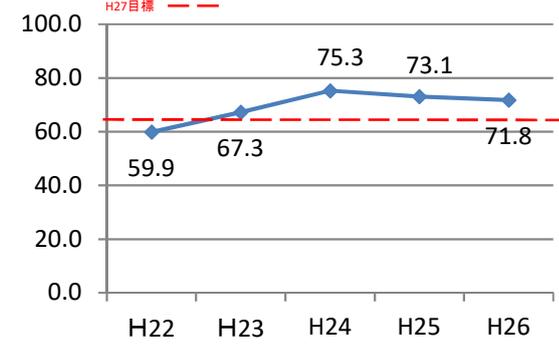
R=環境行政を取り巻く社会情勢の大幅な変化により目標値の変更を余儀なくされるもの。

(1)自然環境の保全及び創造(環境目標1)

指標	イノシシ捕獲数 (生態系や農作物等の被害防止のため、イノシシを捕獲します。)	単位	担当		評価				
		頭	農林水産課						
1		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25,26年度はクリアしているためA評価 ※補足資料として被害面積や被害件数の標記を検査してみたが、生息数に繋がるようなデータではないため、補足資料の追加はしない。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成しているものの目撃情報等により個体数は増加していると想定されることから、引き続き猟友会の捕獲を推進していく。
		894	692	619	977	944	823	856	
2		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状では目標をクリアしていないが、概ねクリアが見込まれるためA評価 ※補足資料として被害面積の標記を検査したが、具体的な被害データが取れないため補足資料の追加はしない。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松が多い2号橋から5号橋にかけての一带を地上散布することで、最大限の効果を発揮し被害減少に繋げていく。
		1,270	2,037	793	1,064	861	747	700	
3		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放流効果向上を図り個体数のサイズをアップしたことにより、当初と比較して大幅な放流数減少となっているためB評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も放流効果を高めるためのサイズアップしての放流を継続していくこととなるが、追跡調査を実施しつつ放流方法の検討を行う等、より効果的な事業展開を図る。
		1,015	970	957	681	732	1,050	1,100	
4		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度から継続して目標をクリアしていてA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き市民や事業者などと連携したイベントの実施や地域の歴史・文化・自然などを活かした体験型観光の取り組みを推進していく。
		41.6	51.2	48.8	46.1	53.2	45	50	

指標	学校給食での地元食材使用品目数 (地産地消の推進を図るため、学校給食での地元食材の使用品目を増やします。)	単位					担当		評価
		品					農林水産課		
5		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		70	65	65	63	68	65	68	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・当初から概ね目標をクリアしていてA評価</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・地場産品材料費補助や漁協の地場産魚介類の納入が開始された効果もあり増加している。今後は、地元産品の供給体制の構築を図るとともに、地場産米の利用推進も図っていく。</p>							
指標	森林(民有林)間伐面積 (健全な森林の育成を図るため、間伐を実施します。)	単位					担当		評価
		ha					農林水産課		
6		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		41.1	62.6	54.7	51.8	39	62	70	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・目標設定当初は数値上昇がみられたが、その後は年々減少していて目標値を大きく下回るためB評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・戦後に植林された樹木が伐採期を迎えていることから、確実な間伐の実施による森林環境の保全と整備に努めていく。加えて利用に関しても、公共施設への地元木材の優先的な利用に努める。</p>							

(2)生活環境の保全及び創造(環境目標2)

指標	「空気のきれいさ」の満足度 ※市民アンケート調査	単位					担当		評価
		%					環境衛生課		
1		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		71.0	79.9	83.3	71.2	78.8	75	80	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・満足度は、アンケート調査の結果であるため若干実績の上下動はあるものの、平成22、25年度を除く3年間は目標をクリアしており、増傾向がうかがわれるためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・公害に係る苦情について関係機関と協力しながら迅速かつ適切な処理解決に努め、空気のきれいさに直結する家庭ごみの野焼き禁止指導を徹底していく。</p>							
指標	「いやなにおい(悪臭)のなさ」の満足度 ※市民アンケート調査	単位					担当		評価
		%					環境衛生課		
2		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		59.9	67.3	75.3	73.1	71.8	65	70	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・平成23年度から継続して目標をクリアしているためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・「空気のきれいさ」と同様に、公害に係る苦情について関係機関と協力しながら迅速かつ適切な処理解決に努める。</p>							

指標	浄化槽普及率 (生活排水の適正な浄化の拡大を図るため、浄化槽の普及率を高めます。)	単位	担当		評価			
		%	都市整備課					
3		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)
		22.8	24.7	25.7	27.0	28.5	27	35
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年5%程度増加し、平成25年度には目標をクリアしているためA評価 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の水質保全を図るためにも、引き続き合併浄化槽の普及促進に努めていく。 						

指標	水洗化率 (公共下水道、浄化槽、コミュニティプラントを利用する水洗化率を高めます。)	単位	担当		評価			
		%	都市整備課					
4		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)
		37.3	41.0	44.4	45.6	46.6	48.7	57
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初は8%程度の増加があったが、近年は2%程度の増加と増加率が減少傾向にある。残り4%程度の増加で目標クリアとなるためA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は、計画的な下水道及び浄化槽の整備を推進するとともに、的確な維持管理に努める。 						

指標	「水のきれいさ(海・川・海岸)」の満足度 ※市民アンケート調査	単位	担当		評価			
		%	環境衛生課					
5		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)
		34.3	37.9	46.4	47.2	43.4	40	45
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度から目標はクリアしているためA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から県補助を活用した海岸漂着ごみの撤去を行ってきた結果がアンケート結果に現れてきていると想定される。今後は県の補助額が少なくなることが懸念されるため、地域住民と協力しながら海岸保全に努めていく。 						

指標	公共用水域(河川)の水質(BOD)※環境基準の達成率 (環境基準達成に向けて、河川における水質を維持します。)	単位	担当		評価			
		%	環境衛生課					
6		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)
		100	100	100	100	100	100	100
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画当初より目標を継続してクリアしているためA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の水質保全を図るためにも、引き続き合併浄化槽の普及促進に努めていくとともに、生活排水対策や水質浄化に関する取組の啓発を行う。 						

7	指標 公共用水域(海域)の水質(COD) ※環境基準の達成率 (環境基準達成に向けて、海域における水質を維持します。) 単位 % 担当 環境衛生課	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	評価
		100	75	100	50	100	100	100	
		(評価コメント) ・平成23、25年度はクリアできていないが、その他の年度では目標をクリアしているためA評価。		(目標達成に向けた課題及び対応方針) 上述の河川と同様に市内の水質保全を図るためにも、引き続き合併浄化槽の普及促進に努めていくとともに、生活排水対策や水質浄化に関する取組の啓発を行う。		A			
8	指標 「まちなみの美しさ」の満足度 ※市民アンケート調査 単位 % 担当 環境衛生課	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	評価
		43.1	52.8	54.9	63.7	55.7	48	55	
		(評価コメント) ・平成23年度から目標はクリアしているためA評価。		(目標達成に向けた課題及び対応方針) ・今後も引き続き地域の自主的な美化・清掃活動を支援し、市内の環境美化に努める。		A			
9	指標 指定文化財件数 (重要な文化財の適正な保全及び継承のため、指定文化財の件数を増やします。) 単位 件 担当 社会教育課	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	評価
		39	39	40	40	40	39	45	
		(評価コメント) ・当初から目標をクリアしているためA評価。		(目標達成に向けた課題及び対応方針) ・直近の課題としては、管理者の高齢化に伴い文化財の保全が困難となってきたところであるため、市民への文化財の周知教育を推進すると共に人材・組織の育成と仕組み作りを検討していく。		A			

(3)地球環境の保全(環境目標3)

1	指標 「地球温暖化に対する関心度・取組み」への満足度 ※市民アンケート調査 単位 % 担当 環境衛生課	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	評価
		20.0	26.6	24.3	27.2	27.8	25	30	
		(評価コメント) ・概ね目標をクリアしているためA評価。		(目標達成に向けた課題及び対応方針) ・今年度策定予定の上天草市地球温暖化実行計画(区域施策編)の周知及び各施策を実施していくことにより更なる向上を目指す。		A			

指標	「生活の便利さよりも環境の保全や省エネルギーを優先したい」と考える人の割合 ※市民アンケート調査	単位	担当		評価																
		%	環境衛生課																		
2	<p>H27目標 ---</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><th>割合</th><td>64.1</td><td>61.2</td><td>64.7</td><td>59.7</td><td>56.4</td></tr> </table>	年次	H22	H23	H24	H25	H26	割合	64.1	61.2	64.7	59.7	56.4	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		年次	H22	H23	H24	H25	H26														
割合	64.1	61.2	64.7	59.7	56.4																
64.1	61.2	64.7	59.7	56.4	70	75															
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標設定当初から比較的下降傾向にあり、昨年度は最も低い数値となっているためB評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎に設置の太陽光発電設備の発電モニターの周知及び市公用車をハイブリッドカーや電気自動車導入する等、市が率先して環境保全や省エネルギーに努め、市民へのアピールを継続していく。 																			
指標	市の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量 (市が率先して、温室効果ガス排出量を削減します。)	単位	担当		評価																
		kg	環境衛生課																		
3	<p>H27目標 ---</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><th>排出量</th><td>4,238,983</td><td>4,160,005</td><td>5,086,789</td><td>5,386,424</td><td>4,914,868</td></tr> </table>	年次	H22	H23	H24	H25	H26	排出量	4,238,983	4,160,005	5,086,789	5,386,424	4,914,868	※H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	R
		年次	H22	H23	H24	H25	H26														
排出量	4,238,983	4,160,005	5,086,789	5,386,424	4,914,868																
4,238,983	4,160,005	5,086,789	5,386,424	4,914,868	4,069,423	3,865,951															
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災以降、火力発電需要が増加に伴う温室効果ガス排出量算定のための係数が大幅に変更されたことによる排出量増加であるためR評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画『事務事業編』及び今年度策定予定の『区域施策編』に基づく施策に取り組み、排出量削減に努める。 ・目標値については、『事務事業編』との整合性を図り変更する。 																			
指標	市庁舎電気使用量 (電気使用量を減らし、電気からの二酸化炭素排出を抑制します。)	単位	担当		評価																
		kwh	監理課																		
4	<p>H27目標 ---</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><th>使用量</th><td>913,395</td><td>890,681</td><td>880,143</td><td>797,511</td><td>745,471</td></tr> </table>	年次	H22	H23	H24	H25	H26	使用量	913,395	890,681	880,143	797,511	745,471	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		年次	H22	H23	H24	H25	H26														
使用量	913,395	890,681	880,143	797,511	745,471																
913,395	890,681	880,143	797,511	745,471	826,179	800,479															
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から庁内各部署に示した『市の施設における節電対策基本方針』の浸透に伴い、照明機器等の使用抑制等実践した結果、年々使用量は減少しており平成25年度から目標値をクリアしているためA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内電灯の完全LED化や待機電力の少ないOA機器類の購入促進を図り、更なる節電に努める。 																			

(4)循環型社会の構築(環境目標4)

指標	レジ袋辞退率 (マイバッグを利用し、レジ袋を辞退する人の割合を高めます。)	単位	担当		評価																
		%	環境衛生課																		
1	<p>H27目標 ---</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><th>辞退率</th><td>76.2</td><td>69.0</td><td>70.4</td><td>77.9</td><td>80.7</td></tr> </table>	年次	H22	H23	H24	H25	H26	辞退率	76.2	69.0	70.4	77.9	80.7	H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		年次	H22	H23	H24	H25	H26														
辞退率	76.2	69.0	70.4	77.9	80.7																
76.2	69.0	70.4	77.9	80.7	80	80															
		<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋削減推進キャンペーンの定着等により平成24年度より辞退率が上昇し、平成26年度は目標値をクリアしているためA評価。 <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物時のマイバック持参については市民に定着してきているものの、いまだに男性の持参率が低いことが想定されるため、広報誌などを活用して更なる啓発に努める。 																			

指標	生ごみなどを堆肥化し、肥料などにしている人の割合 ※市民アンケート調査	単位					担当		評価
		%					環境衛生課		
2		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		35.2	37.9	39.4	34.1	39.4	42	50	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・堆肥化等の割合は上下動はあるものの比較的增加傾向にあり、市広報誌を活用した啓発効果が表れているものと推測される。目標値には少し足りないが、おおまかクリアしているのでA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・「キエーロ」(家庭用生ごみ堆肥化容器)を保育園などの公共施設への導入による啓発促進を図るとともに、生ごみ処理機購入補助についても継続していく。</p>							

指標	ごみ出しのマナーやごみの分別の状況への満足度 ※市民アンケート調査	単位					担当		評価
		%					環境衛生課		
3		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		52.1	64.1	65.1	69.1	65.9	58	65	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・平成23年度から目標はクリアしているためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・引き続き分別作業現地指導を行うとともに、市民が理解しやすい「ごみ収集カレンダー」及び「分別の手引」作成に努め周知していく。</p>							

指標	レジ袋削減推進協定参加店舗数 (レジ袋の無料配布中止等に取り組む参加店舗を増やします。)	単位					担当		評価
		件					環境衛生課		
4		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		100	125	125	120	113	120	140	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・平成23年度から25年度までは目標をクリアしていたものの、昨年度は目標値以下の結果となった。評価としては、大まかクリアしているためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・市内の事業者を訪問し、協定の理解を深め参加に向けた働きかけを継続して行っていく。</p>							

指標	1人1日当たりのごみ排出量 (家庭での生ごみの堆肥化や事業所での適切な分別などにより、排出される一般廃棄物を抑制します。)	単位					担当		評価
		g					環境衛生課		
5		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		747	765	772	787	797	690	654	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・一人1日当たりのごみの排出量は年々増加しており、現状では目標値のクリアが見込めないためB評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・まずは家庭からの排出量を削減するために、生ごみ処理機の購入促進を図り、さらに市民の意識付けのためにも市広報誌へのごみ特集の掲載やホームページでの周知など啓発活動を強化していく。</p>							

指標	リサイクル率 (家庭や事業所における適切な分別により、焼却ごみを減らし、資源化します。)	単位	担当		評価				
		%	環境衛生課						
6		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		11.8	11.3	10.8	10.4	10.4	15	20	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・リサイクル率は年々減少しており、現状では目標値のクリアが見込めないためB評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・上述の「一人一日当たりのごみ排出量」の対応と同様に、生ごみ処理機の促進、市広報・ホームページを活用した意識の高揚に繋がるような啓発活動を行い、事業所の理解を深めリサイクル率向上に努める。</p>							

指標	廃棄物の不法投棄の状況への満足度 ※市民アンケート調査	単位	担当		評価				
		%	環境衛生課						
7		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		12.8	19.2	16.9	16.0	18.3	25	40	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・当初より満足度が低く、巡回パトロールや看板・監視カメラの設置等実施しているが、市民の満足度の大きな改善は見られず、目標をクリアの見込みもないためB評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・引き続き巡回パトロールや看板・監視カメラの設置を行い不法投棄の発生抑制を図り、警察・保健所等の機関と連携して取締強化及び指導を行う。</p>							

(5)環境教育及び環境保全実践行動の推進(環境目標5)

指標	環境問題に関心のある人の割合 ※市民アンケート調査	単位	担当		評価				
		%	環境衛生課						
1		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		82.5	89.3	89.2	88.7	88.6	85	90	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・平成23年度より継続して目標値をクリアしているためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・目標値はクリアしているもののほぼ例年横ばい状態であるため、学校や保育園などと連携を図り更なる向上を目指す。</p>							

指標	こどもエコクラブ参加団体数 (こどもの段階から環境問題に関心を持ち、自主的な環境保全活動を行う参加団体数を増やします。)	単位	担当		評価				
		団体	環境衛生課						
2		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	B
		1	0	0	0	1	5	10	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・市が運営する保育園の協力もあり、平成27年11月の現状では2団体が加盟しているものの、目標値をかなり下回っているためB評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・現在加盟参加している保育園での活動報告を園長会等で周知していただき、他の保育園の参加を促すとともに、学校へもエコクラブ参加校の情報を発信して加入促進を図る。</p>							

指標	環境「出前講座」の開催回数 (環境問題に関する知識やノウハウを身につける機会を増やします。)	単位	担当	評価					
		回	環境衛生課						
3		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		6	7	7	3	5	6	12	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・開催回数は、目標クリアしたりしなかったり回数の変動はあるものの、今年度はごみの分別の種類等の改正もあり増加が見込まれるためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・出前講座等の利用を市広報やホームページなどで広く周知し、開催回数増加に繋げるとともに、開催回数の増加はごみの削減等とも直結するため、講座の中でも環境に配慮するような意識高揚を更に高めていく。</p>							
指標	アダプトプログラム登録団体数 (環境美化意識の向上やボランティア活動の活性化を図るため、市と協働する登録団体を増やします。)	単位	担当	評価					
		団体	企画政策課						
4		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		3	3	5	6	7	9	16	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・近年は毎年1～2団体登録されており、大まかには目標値をクリアできそうなためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・アダプトプログラムの制度内容及び登録団体の活動状況を広報等で周知を行うことにより、登録団体の増加につながった。今後も継続して同様の取り組みを実施していく。</p>							
指標	環境に関する講演会や自然観察会などに参加している人の割合 ※市民アンケート調査	単位	担当	評価					
		%	環境衛生課						
5		H22	H23	H24	H25	H26	H27(目標)	H32(目標)	A
		26.0	28.3	27.4	25.0	34.6	30	35	
		<p>(評価コメント)</p> <p>・平成26年度で目標をクリアしているためA評価。</p> <p>(目標達成に向けた課題及び対応方針)</p> <p>・市主催の環境イベントや関係機関と連携した環境関連イベントの開催について検討し、市財政状況が厳しい中でも安価で市民が環境について理解を深めるような効果的な内容を模索していく。</p>							